

計画策定年月	令和 元年 6月
計画変更年月	令和 年 月
	令和 年 月
	令和 年 月
	令和 年 月

田 屋 地 域 の 夢 プ ラ ン

地 域 協 議 会 名 称 : 田屋地区まちづくり協議会、田屋共有会

都道府県・市町村名 : 山口県 長門市

地 域 名 : 東深川田屋地区

第1 地域概要

地理的条件	<p>長門市は、山口県の北西端に位置しており、そのうちの田屋地域は仙崎湾と深川湾に囲まれた仙崎地域の南端部に位置し、三隅川と深川川からの土砂流出により形成された砂洲の付け根部の砂質堆積平野である。</p> <p>田屋地区東側の仙崎湾は過去から天然の良港として栄え、半島北部に存在する青海島で冬季風浪から防護され、通地区と共に昔は鯨採り業も行われ、第二次世界大戦後の満州方面からの引き上げ港としての仙崎と共に賑わった。</p>
自然的資源	<p>田屋地区の山林の最高点は三上山の標高 43.0m であり、頂上部は仙崎～通地区への飲料水の配水池が設置されている。もう一つの丘陵は通称「石山」と呼ばれる岩山で J R 仙崎線の北西側に存在している。</p> <p>特に三上山の中腹に存在した墓石の基礎部から大量の海岸の玉石が出て、その一石毎に筆で書かかれた漢字（経文）が確認されたことから一字一石経塚として報道され、当時は海岸の近くであった事が立証された。</p> <p>それらの小高い丘陵地以外は川からの土砂の堆積でできた砂質の平地であり、昔から農地として利用されてきた。</p>
文化的資源	<p>現在の天津緑洋高校天津校舎の南側で「椽塚」古墳が発掘され、この古墳は横穴式古墳であり七世紀始めの古墳として副葬品は国立博物館や長門市教育委員会で保管されている。</p> <p>又、江戸時代後期に田屋地区へ農業用水路を整備するため、地元の永田翁が私費を注ぎ込んで水路を完成させた功績の石碑が三上山の荒神社広場の一角に設置されている。</p> <p>さらに田屋地区の北西部（石山端）には六地藏が江戸時代中期（享保十年頃）に火災などの災害から村を守る「鬼門よけ」として建立され、六地藏祭りとして今日でも大切にお祭りが実施され、継承されている。</p> <p>又、田屋地区内には多くの「いしぶみ」が点在しており、地域の歴史、文化を紹介し次世代に伝えていく必要がある。</p>

第2 地域の現状

<p>田屋地区は北側から東側の仙崎地区と南側の湊地区及び西側の深川湾（海岸）に囲まれた地域である。</p> <p>先人が献身的に水路整備したお蔭で農業地域として栄えてきた。最近では稲作の他の野菜として「田屋ナス」という名称で親しまれた大きなナスビの生産地としても世間に認知されている。</p> <p>平成 10 年頃、斎木病院南側から三上山に至る広大な「後田地区」の営農地に対し、将来を見据え、無計画な宅地化を防止する目的で土地区画整理事業を実施した。具体的な事業内容としては、点在している同一人の田畑を統合し、併せて縦横に街路を整備し、道路敷地内に下水道管を敷設し、公園を整備したことから急速に宅地化が進展してきた。</p> <p>当地区は観光地・仙崎と行政中心地の深川地区の中間地として交通や通学等に恵まれた位置にあり、集合住宅や一戸建て住宅が加速的に建設され、現在では農業従事者より桁違いに多い給与所得者が新たな区民として生活している。</p> <p>さらに、小中学校も田屋地区は自由区として深川、仙崎のどちらでも選択できる地区である事から、田屋区民としての連帯感が希薄であり、住民交流による一体感の確立が望まれている。</p>

第3 地域づくりの方向性

田屋地区は交通の便、買い物、通学等に関して利便性に恵まれており、現在でも移住希望の高い地域である。これらの理由から住居者が増え続け、現在は長門市で最大の世帯数を有する自治会となっており、今後もこの傾向は継続すると思われる。一方で、急速な人口増加現象は従来では考えられなかった種々の問題が発生してきた。具体的には区民相互の連帯感の喪失であり、近所付き合いに関わる時間的な余裕の無さも原因の一つと考察される。極端な例では、民間の集合住宅においては隣室者との会話や顔も知らない状況での個々の生活が営まれている。現在では、生まれながらに田屋地区で生活して来た世帯と田屋地区に土地を求め住宅を建設した世帯及び集合住宅の居住者の割合が1:5:4程度となり、農業や漁業の一次産業中心の北浦地域においては、特殊な地域でありこの現象は今後とも進展すると考えられる。この度田屋地域まちづくり協議会を設立し、区民全体の連携や連帯感の醸成を構築する目的で新たな地域コミュニティ組織を設立したい。

第4 地域づくりの課題と目標

計画期間：平成30年度～令和8年度

【課題】

従来から生活している住民と新たに一戸建て住宅を建造し生活を開始した住民及び賃貸住宅で生活している住民間の連携が希薄である。又、田屋区の小中学校の校区は深川、仙崎のいずれでも選択できる自由区であり、学童や父兄間の交流も実施されていない現状である。さらに田屋地区には山林や公会堂、墓地等を共有している共有会という昔ながらの組織が存在しており、共有会員と会員外の世帯との精神的な溝も見受けられる。一次産業としての営農者と給与所得者との共栄共存（住宅近くでの農薬散布等に対する協力等）意識を確立させる必要性を感じる。

【目標】

諸問題に対し、下記の目標を定める。

- 《目標1》 高齢者等が集まり、和める施設の創出
- 《目標2》 自然災害等に対する地域連帯の創出
- 《目標3》 住民の健康を推進するための行事等の開催
- 《目標4》 各種遺産を後世に残し、文化を継承する地域の造成
- 《目標5》 区内居住外国人との文化交流の創出

【今後の活動方向】

地域づくりの目標を達成するため、地域づくり協議会の各部門で以下の事業を行う。

- ① 環境 河川、水路、公園等公共空地の清掃活動
- ② 福祉 高齢者対策事業（高齢者サロンの開催、囲碁・将棋教室の設立、敬老会開催、独居高齢者等の見守り活動）

- ③ 防災 自然災害、火事等に対する支援活動
- ④ 文化 区内諸史跡や地蔵祭り、盆踊り大会等に対する文化の継承活動
- ⑤ 交流 区内小中学校生や保護者の交流の場の企画と活動、区内居住外国人との文化交流活動
- ⑥ 総務 住民アンケート、地域内外への情報発信、先進地団体との意見交換、視察

【期待される効果】

- ・今後共高齢化が進行する中、多くの高齢者が分け隔てなく集合し、和める環境を創出する事で、区内の人的な交流や共助が期待できる。
- ・市民体育大会等への参加により多くの人々が顔なじみになり、田屋区としての連帯感が醸成できる。
- ・六地蔵祭り（盆踊り大会）や区内の史跡巡りウォーキング大会等を通じて伝統文化の後世への継承を図ることができる。
- ・これらの諸行事を通じて、区内在住の外国居留者との文化交流も期待できる。
- ・防災講座や健康出前講座等を開催する事により、多くの情報を入手でき、参加者間の連帯感が期待できる。
- ・集会所にテーブルや椅子、カラオケ装置等を整備する事により、住民が気楽に集える場所を提供できる。
- ・夏休み期間内の早朝ラジオ体操へ積極的に参加することにより複数の校区通学の児童及び父兄の連携や一体感の醸成が期待できる。

第5 事業計画 総括表

区分	活動事項	活動内容	現在の活動状況	実施スケジュール
1. 環境	◎河川清掃活動	・江ノ川における河床、管理道の清掃、除草	実施中（毎年2回）	毎年①5月第2日曜日 ②7月第2日曜日
	◎側溝、水路清掃活動	・各家庭周辺の水路、側溝の溝掃除	実施中（毎年2回）	毎年①5月第2日曜日 ②7月第2日曜日
	◎児童公園清掃活動	・後田公園の清掃、除草	実施中（適宜） （老人クラブ他）	
	◎五本松公園清掃活動	・同公園内の花の植え付け、散水、除草	実施中（適宜） （まちづくり協議会、老人クラブ）	年2回の植付、管理
	◎区内公共地パトロール	・区内史跡探訪を兼ねたクリーン活動	実施中（8月24日） （まちづくり協議会）	盆踊り前のウォーキング
	◎荒神社広場清掃活動	・三上山荒神社広場の清掃、除草	実施中（年間3～4回）	盆前、秋祭り前、年末
2. 福祉	◎高齢者対策事業	・高齢者グランドゴルフ（後田公園）	実施中 （老人クラブ）	毎週・火曜日、土曜日
		・高齢者サロン	「田屋ナイス」会として認定済 （まちづくり協議会）	毎月1回以上開催予定
		・囲碁・将棋教室	実施中 （まちづくり協議会）	毎週水曜日開催
		・敬老会の開催	実施中	10月中旬
		・出前講座の開催	実施中（健康管理他）	毎年2回以上開催予定
		・独居高齢者の見守り活動	民生委員で活動中	

区 分	活動事項	活 動 内 容	現在の活動状況	実 施 スケジュール
3. 防災	◎自然災害時の支援活動	・地域全体で防災に関する出前講座受講	実施中	6月中旬
		・消防車、消防ホースの適正管理（点検）	実施中 （田屋区消防団）	
		・土砂災害避難指示時等の支援活動	未実施	
		・通学路危険個所の総点検	実施中 （小中学校・地区評議員会）	7月上旬
		・ハザードマップ見直し （各種マップの統合、長老への聞き取り他）	未実施	6月上旬
		・自主防火訓練の実地	定期的に実施中	6月上旬
4. 文化	◎史跡探訪活動	・区内史跡巡り（大人、子供用）講座の開催	子供用史跡巡りは実施中	
	◎区内居住外人との交流	・盆踊り大会等を通じた地域文化への参加勧誘	実施中	8月24日
	◎外国人交流活動	・お互いの文化交流講座の開催	未実施	盆踊り大会参加：実施済

区 分	活動事項	活 動 内 容	現在の活動状況	実 施 スケジュール
5. その他	◎住民アンケート等の実施	・ 地域交流に関する随時のアンケート調査実施	実施中 (自治会)	12月中旬 (班長との意見交換会) 三上山、石山地区
	◎区内危険箇所点検	・ 見通しの悪い道路箇所の調査及び改善要望 ・ 急傾斜地崩壊対策事業の実施要望 ・ カーブミラーの設置要望 ・ 舗装面の維持補修、路面サイドライン等の引き直し	要望中 昨年度から着手開始 適宜要望、実施済 発見時に要望を実施	
	◎公園内器具格納庫要望	・ グランドゴルフ器材等の格納庫設置要望	要望中	
	◎まちづくり講演会の実施	・ 地域自治に関する先進的委員会の講演開催	未実施	
	◎他地域との交流、視察	・ 他地域との意見交換会、先進地団体の視察	未実施	

第6 地区の組織体制

(1) 地域協議会の概要

地域協議会の名称	代表者氏名	事務局所在地	
田屋地域まちづくり協議会	松 永 博 則	山口県長門市東深川318番地15	
設立年月日	主な活動内容	主な活動地域	会員数
		長門市東深川田屋区	
平成30年12月23日	住民相互のつながりを育む交流活動及び防災活動、伝統文化継承活動等	長門市東深川田屋区	1,374人

地域協議会の名称	代表者氏名	事務局所在地	
田屋共有会	境 田 英 男	山口県長門市東深川374番地	
設立年月日	主な活動内容	主な活動地域	会員数
		長門市東深川田屋区	
明治45年3月以前 (地神様記録名簿)	① 三上神社春祭り、秋祭り、地神祭、地蔵祭り等の実施 ② 共有墓地清掃、共有林、公会堂等の管理 ③ 飯山八幡宮、御所原大神宮、八坂神社の各種行事へ参加 ④ 農業用水路、河川清掃活動 ほか	長門市東深川田屋区	47世帯 (令和元年現在)